

株式会社エフエム茶笛

平成 24 年度第 2 回番組審議会議事録

- 1 . 開催年月日 : 平成 24 年 7 月 3 日 (火) 16 時 00 分 ~ 17 時 00 分
- 2 . 開催場所 : 株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室
- 3 . 委員の出席
委員総数 : 6 名
出席委員数 : 6 名
出席委員 : 大山博 (番組審議会委員長) 水村雅啓 細田和男 小林昌幸
宮岡利雄 飯島静江
放送事業者側出席者 : 代表取締役社長 荻野 喜美雄
専務取締役 東 たか子
営業課長 宮岡 洋明
- 4 . 議 題 : 番組の放送内容について
- 5 . 議事概要 : 議題に沿って各委員お一人お一人の放送聴取の感想・意見・疑問点などを 挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6 . 審議内容

委員 長：これより各委員からご意見をいただきます。

委 員：インターネットラジオ（J C B Aインターネットサイマルラジオ）に対して、リスナーからの反応はどうか？

事 業 者：遠くは北海道のリスナーから番組へ反響が寄せられるなど、大変ご好評をいただいています。

委 員：「月刊チャッピー増刊号」での“狭山茶特集”に感激しました。

事 業 者：全国でもパソコンで聴くことができるサイマル放送の他、ケーブルテレビ主催の狭山茶の茶摘みバスツアー等、震災後の風評被害に苦しんでいる狭山茶を、今後ともグループを挙げて応援していきます。

委 員：間もなくイオン（入間店）の中のサテライトスタジオからの放送が始まるということで、一層のリスナー獲得を期待しています。奈良に行った時に現地のコミュニティ放送局のサテライトスタジオを訪ねたことがあります。また、キャロットタワー26階のスタジオキャロットを観た時も、良い雰囲気でした。

事 業 者：地域密着型のコミュニティ放送局である当社が、小売業の最大手事業者とスタジオの運用で協働することに対して、今後、地元商店との関係をないがしろにしているのご意見も挙がろうかと思えます。しかし、過去にサテライトスタジオの設置を地元資本の商業ビル内に計画したこともありましたが、提示された家賃が高額でありましたので、実現に至らなかったという経緯があります。今回、スタジオ設置に踏み切った理由は、第一に条件に恵まれていたためです。その旨を、委員の皆様にもどうかご理解いただきたいと思えます。

委 員：BGMが大き過ぎる番組があります。瑞穂町の町内会長さんのお声が放送された時だったのですが、せっかくのお話しが一部聴き取りづらかったです。

事 業 者：以後、指導致します。

委 員：東日本大震災から時間が経っていますが、防災に関する様々な番組企画が継続されています。引き続きよろしくお願ひ致します。

委員 長：出席委員の皆様ありがとうございました。これにて議事を終了させていただきます。

（以上で議事終了）

7 . 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
BGM音量の適正化	当該番組の制作担当者へ指導	平成 24 年 7 月 4 日

8 . 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・7月7日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9 . その他の参考事項

特にありません。

以上

社 名	株式会社エフエム茶笛
-----	------------